

TDグループ社内報

たまごとし

index

特集
徹底解剖 濱崎利彦さん

24卒 1年を振り返って

展示会レポート
・ CareTEX One 広島 '25

ふちTDコース
登壇情報

Good&New
竹本 さん
藤田 さん
本多 さん

2025

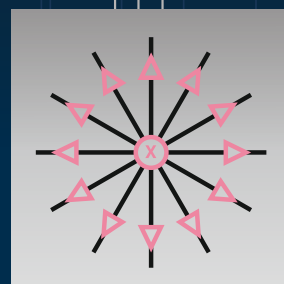
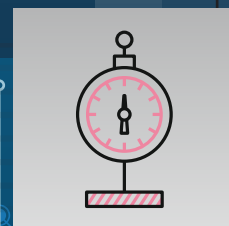
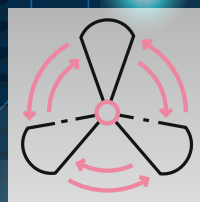
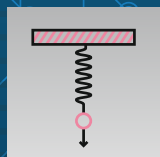
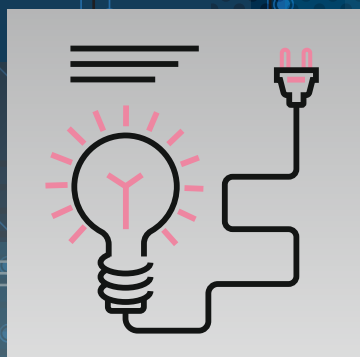
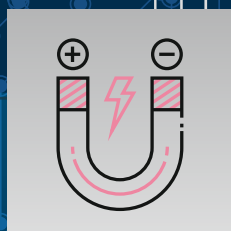
04

vol. 119

特集

徹底解剖

濱崎利彦さん



徹底解剖

濱崎利彦さん先生

広島工業大学名誉教授であることから「濱崎先生」の愛称で知られる濱崎利彦さん。DX推進部の上級顧問に就任して1年が経過しました。

濱崎先生は基本的にテレワーク。出勤はほとんど可部事業所なので本社や他拠点の方は、あまりお会いできないのでは？そこで本社勤務でこれまで全く接点がなかった私、正木が濱崎先生にさまざまなお話を伺いました！

正木 実は私、これまで濱崎先生との接点が全くなくて……。こうしてお話させていただくのは初めてなんですよね。今回は濱崎先生を徹底的に深掘りしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

濱崎先生 よろしくをお願いします。

濱崎先生は実は美大志望だった！？



正木 濱崎先生は広島工業大学の名誉教授と伺っておりますが、もともと広島のご出身なのですか？

濱崎先生 はい。呉の出身です。呉市内の高校を卒業して広島大学へ進学しましたね。

正木 確か、工学部でしたよね。高校生の時からすでにエンジニアになりたかったんですね？

濱崎先生 いやいや、全く。笑
僕はもともと絵を描くことが好きで、美大志望だったんですよね。

父がマツダに勤めていて、自分もそっちの方（工学部）へと進むように導かれた感じです。

正木 え？そうなんですか？美大はちょっと、いやかなり意外です。

濱崎先生 だから進学後も大学に行かず、ずっと家で絵を描いていました。エンジニアコンプレックスがあったんでね。

正木 エンジニアコンプレックス？

濱崎先生 はい。高校は普通科だし、美大進学を諦めて工学部に入ったわけですから……。

1年半は登校拒否して、おかげで1年留年していますよ。苦笑
でも、きっかけがあったんでしょうね。「勉強するしかないなあ」って思うようになって。
そしたら何かが吹っ切れて、気がつけば博士までいっちゃいました。

正木 それは凄いですね。「吹っ切れた」というか突き抜けちゃったんですね。



エンジニアコンプレックスからの解放

正木 1年留年して、ようやく大学に通い始めた訳ですが、色々大変だったんじゃないですか？

濱崎先生 そりゃあもう大変でしたよ！1年半も数学をやっていないんですから。全部、すっ飛んでました 笑

正木 そりゃ忘れますよね。。。

濱崎先生 でもまあ、もともと電子工作が好きだったんで、なんとかなりましたね。あと、面白い講義が見つかって、その時の先生の影響が大きかったですね。
かなり難しい科目だったんだけど点数がよくて、それで「うちのゼミに來い！」って言うてもらえてね。その時の先生から、私が「絵を描いていたことが良かった」と聞かされましたね。

正木 理系なのに「絵」が関係するんですか？

濱崎先生 先生がドイツの研究所にいらした方だったんでね。
ヨーロッパでは「1つのことしかできない奴はダメなんだ」っていうのがベースにあるんだよ。「特に文化に造詣がないといけない」っていうね。
確かに、物理学者が音楽家だったり……っていうのが多いよね。半導体の基礎となる量子力学者にはバイオリニストやピアニストが多いんだよ。

正木 確かにそうですね。ダヴィンチなんかも数学者、科学者、画家、彫刻家等々、本当に多才で知られていますね。

濱崎先生 私は自分の絵を公募展に応募したりしていたんだよね。
だから先生は「工学部にそういった人間はなかなかいない」と声をかけてくれて。。。そこから私の人生が変わったんですよね。

正木 素敵なお縁があったんですね。
そういう考えを持った先生って少ない気がしますね。

濱崎先生 そうかもしれないね。そうじゃないと気が合わない 笑
その先生の講座は、理論だけでなく実験をやりまくるので、実験装置をどんどん自分で開発してね……。
そうこうしていたら「ドクター（博士課程）行かないか？」って言われて。ちょうど就職氷河期だったのと、1年留年していたのもあって、「これじゃ面白い会社に入れないなあ」と思って大学院に進みました。

正木 そうなんですね。

濱崎先生 大学院に進んでからは、実験は片っ端から上手くいったし、論文も書きまくりました！

正木 なんかいいい感じに人生歩んでますね！

濱崎先生 ですね〜 笑

ありがたいことに、その先生は自分を研究室に残したかったみたいです。でも「研究室には残りません。会社行きます！」って就職しました。

正木 濱崎先生は、学生時代からバリバリの理系だと思い込んでいたの、実は芸術家肌でエンジニアコンプレックスをお持ちだったのは意外でした。

濱崎先生 エンジニアの素養はあったんだと思いますよ。

「学生時代、こんな実験をやっていて実験用の装置も自分で設計していた」と話すと「普通、学生がそんなもの設計しないでしょ。普通、買いますよ。」って、よく言われます。

正木 芸術系の人って、とにかく器用で何でも作っちゃうんですね。

濱崎先生 そうですよ！私は装置も設計していたし、道具も器用に使いこなすことができていました。

おかげで、大学院を修了する頃には、エンジニアコンプレックスから、すっかり解放されていたですね！



1983年 自作の研究装置で論文を書きまくった大学院時代。研究で見出されたRFプラズマの制御モデルは現在全世界の半導体製造プロセスにおけるプラズマCVD成膜装置の制御機構に応用されています。

世界一の装置も 生産現場に適さなければ無駄

正木 博士課程修了後は、東芝総合研究所を経て、Burr-Brown Inc. からTexas Instruments Inc.と半導体業界では知らない人がいない世界的企業のオーディオ・イメージング事業部で開発本部長、テクノロジーセンター長を歴任、その後、広島工業大学情報学部教授に就任され現在は名誉教授と、輝かしいキャリアをお持ちですが、具体的にはどのようなお仕事をされていたのですか？

濱崎先生 東芝研究所に入社して初めて携ったプロジェクトは、電機メーカーが何社も参加している大型国家プロジェクトで、半導体の生産装置、半導体のあるプロセスの過程をつくる研究開発を行っていました。半導体は常に「最先端」でなければなりません。そのため、多額な資金が必要な科学的研究に用いられるような装置が製造技術として使われていました。そして同時に量産もしないといけません。

その時、理解したんですよ。半導体の研究っていうのは、研究だけをしていてもダメだって。

正木 「研究だけではダメ」ってどうしてですか？

濱崎先生 このプロジェクトにおいて東芝では実際の生産設備の中で研究してました。一方、他社は実験用の設備で研究していて、その中で研究・実験がうまくいったとしても実際の生産設備に組み込んだらうまくいかない・・・そんなケースが多かったんですよ。

装置を使用するのは生産現場です。だから最初から生産を想定して考えた「生産優先」の仕組みが必要なんです。どんなに世界一の研究を行なっていても生産システムを知らないとか実用化は難しい・・・。だから設計段階から生産技術を理解しておく必要がある。「**設計は生産技術**」なんですよ。

正木 なるほど！そうなんですね。



2004年 TI Fellow 授与式 CEO Chairman Rich Templetonから

濱崎先生 半導体の世界では、世界最高性能を出すのが当たり前で、それがちゃんと商品となって売れなくては意味がないんです。どんなにすごい性能を出しても、安定的な性能を出すためには生産技術を理解していないと、歩留まり（生産数における良品の割合）が出ないんですよ。

正木 どんなに良いシステムや装置を導入したとしても、生産現場に適していなければ、結局無駄になるってということですね。

濱崎先生 これはDXにも繋がっているんですよ。

正木 製造業DXのことですね。

濱崎先生 そうです。FRICS Fabの製造業DXの考え方のベースは、まさにここにあるんです。

それぞれお客様によって生産現場って全く異なります。そのお客様に応じたDXの進め方があるんです。

数値化したデータが製造業DXを実現する

濱崎先生 「モノを作る」って複雑なんだよね。

半導体は当然ながら全部データなんですよ。その全てのプロセスにおいて、数値化がされている。

正木 それら数値化されたデータをもとに設計していくんですね。

濱崎先生 うん。そうだね。

だけど、みんなよく「AI使えばできるでしょ」とか「シミュレーター

使えばできるでしょ」って簡単に言っているじゃない。

正木) 確かにそうですね。

濱崎先生) そんなの、できるわけじゃないじゃん！ 笑
だってモデルが無いんだもの。モデルがなければ数値化できない。
データがなければシミュレーションなんかできるわけがない！
だから僕は「はじめに、お客様の生産工程を、原材料の入荷から出荷までタートルチャートで整理すること」を強く指導しています。
生産工程の仕組み一つ一つをモデルとして、論理的に数値化して、
データを積み重ねていくんです。そうすればいかに複雑なものでも「これがあったからこうなった」という関連性・・・すなわち因果関係が見えてくる。
どんなに複雑なものでも必ず原因はあるんです。
この原因を探っていくのって実は大変だったりします。でも数値があれば、いろんな関係性のあるパラメーター（変数）を見比べることで、統計的に見えてくるんです。



正木) なるほど。そうなんですな。

濱崎先生) 結局のところね、最高性能のものを作ろうとすると歩留まりが数10%、ここまで妥協すれば100%っていうのが、製造現場ではありがちな話。でもね、やっぱり最高性能のものを100%作りたいじゃないですか。

さっき「**設計は生産技術**」って話したけど、設計が生産を見越した「設計の技」をもってすれば実現は可能になる。

なのに「お前の設計が悪いからうまくできない」とか「お前の工程がちゃんとできないからだ」という「根拠のない擦りつけ合い」ね。そうじゃなくて、みんながリスペクトしあうような仕組みを作らなくてはならないんです。

正木) 根拠があれば、擦りつけ合いにはならないですね。

濱崎先生) そうなんです。数値化されたデータに基づいて判断やアクションを起こす・・・データドリブンっていうのはそういうことなので。

製造業は特に明確な数値が出ますから、そういった点でも改善しやすい。デジタル技術で数値化することで目標設定が可能になる。その数値をもとに原因を探ってより改善していく。この一連すべてが製造業DXなんです。

DXを実現するには人材育成が決め手

正木) 私はこれまで何度か工場見学のご案内をさせていただいていますが、経営者や責任者の方から「製造業DXって何から始めたら良いかわからない」や「現状維持を希望する社員が多くDXが進ま

ない」「上司からDXしろと言われるが、何がDXなのかわからない」といったお悩みを多くいただきます。

こういったお客様でもDXを内製化することはできるものですか？

濱崎先生) できますよ。

ただ、リードしてくれる人。社内にアントレプレナーシップ（起業家精神）をもった推進者が必要な。プランして、仮説を立てて、仮説を検証するというサイクルを高速回転しなきゃいけないので、マネジメントの基礎が理解できていないと難しいですね。

正木) FRICS Fabが、こういったDX人材を育成するための製造業向け講座を本格始動されたという話をチラッと耳にしたのですが、こういったところも講座内容でカバーされている感じですか。

濱崎先生) はい。この講座の学習内容については、私が監修させていただいています。

講義は全4回で、1回目が「タートルチャートによる分析」、生産工程の流れをしっかりと掴んでもらいます。2回目は「データドリブン」でデータ分析と活用手法を実践で行なってもらい、3回目の「ローコード業務アプリ」では実際にアプリ開発を実践してもらいます。最後4回目は「リーダーシップとプロジェクトプランニング」として、先ほどアントレプレナーシップ（起業家精神）をもったリーダーが必要って話をしたと思うんですけど、その講義を行います。

製造業DXの内製化を実現する 人材開発・リスキリング講座



すでにデジタル化している企業の方でも、改めてリスキリングしていただきたいですね。

正木) それはなぜですか？

濱崎先生) 皆さんすでに現場で実際にデジタル化するために動いたりするんですよね。生産現場でバリバリ動いている人ほど全体感ではなく一部分だけに目を向けてデジタル化しようとしがち・・・。それでは部分的にしかDXは進まない。

「一度、立ち止まって、全体を見渡す」そして「あ、こんな手があったんだ」ということの気づきを体感することが大切なんです。

DXは一過性ではなく習慣化させなきゃいけないんです。

正木) 確かに。習慣化は大切ですよな。

ホームページにも、内製化させるには、DX推進者の「スキル」と「マインド」が必要と記載されていましたが、まさにその通りですね。

今日は、濱崎先生の学生時代や半導体研究、DXに関することまで、いろんなお話が伺えて楽しかったです。ありがとうございました。

PROFILE 濱崎利彦さん

1984年 広島大学大学院工学研究科材料工学専攻・博士課程終了後、東芝総合1991年～2001年 Burr Brown (アリゾナ, ツーソン) 及び 2001年～2010年 オーディオ・イメージング事業部において、デザイン・マネージャー、テクノロジー2010年～2024年 鶴学園 広島工業大学情報学部教授、IoT技術研究センターグローバルな視点から「ものづくり」を担うエンジニアの教育と指導に取り組む2024年～ 株式会社 TD Holdings DX推進部 上級顧問に就任。
博士(工学)、メイドイン広島IoT協議会顧問 IEEE・電子情報通信学会シニア会員

好きな映画は？
ブレードランナーと
イノセンス

若気の至りエピソードは？
たくさんある

尊敬する人は？
アーヴィング・ラングミュア

好きなタイプは
気の強い人

好きな作家は？
ロス・マクドナルドと
ジョン・ル・カレ

子供の頃の夢は？
弁護士

カラオケの十八番は？
夢の途中

みんなにすすめたいことは？
自然観察

毎日欠かさないことは？
歩く事

座右の銘は？

諸法実相



研究所 VLSI 研究所を経て、
Texas Instruments(テキサス、ダラス)の
センター長を歴任。2004年にはTIフェローに就任。
長(2018年設置)として



お酒を飲むとどうなる？
以前は
気絶していたらしい

自分の性格は
楽天家

趣味は？
ドライブと
ガーデニング

将来の夢は？
ずっと
エンジニア



今楽しみなことは？
家族それぞれのこれから

好きな寿司ネタは？
白身魚全部

子供の頃の習い事は
お絵描き教室

自分の性格を一言でいうと
前向き

おすすめのご飯屋さんは？
ひよこ宿
(大将がさざっと頑張ってる)

生まれ変わったら何になりたい？
アーティスト

自慢したい事は？
体型維持

ハマっていることは？
断捨離

最近Happyだったことは？
東ティモールでの
いろいろな出会い

服装のこだわりは？
ネクタイとTシャツ

20歳の自分にアドバイスが出来るなら？
自分を信じて

最近始めたことは？

コーヒーマシン

よく聴く音楽は？
JAZZ
特にマイルス・デイヴィスと
ジョン・コルトレン

行ってみたいところは？
まだ知らない
滝のある場所
灯台のある場所

チャームポイントは？

笑顔
らしい

初対面のアメリカ人にも言われた

血液型は？
B型

子供の頃のあだ名は？

とし君



24卒 1年を振り返って

4月で社会人2年目に突入した 24卒の皆さんに
1年の振り返りや今後の目標etcを伺いました！

- ①社会人1年目、どんな1年だったか一言で表すと？
- ②入社前と現在で1番変わったことは？
- ③この1年「これは頑張った！」と思うことは？
- ④好きな業務は、苦手な業務は？
- ⑤1年前の自分にアドバイスできるなら何を伝えたい？
- ⑥2年目の目標やチャレンジしたいことは何ですか？



天野 さん (ブランド戦略部)

- ①流動
- ②朝起きられるようになったこと
- ③9つの事業理解 / インターンシップPJの企画・運営
- ④好きな業務：他者と話す業務
苦手な業務：文章作成
- ⑤社会のことをもっと勉強しておきなさい。
- ⑥SNS運用の強化や、広報業務を自分で完結できるよう視野を広げ、スキルを高め、確実にできることを増やしたい。

岩村 さん (DX推進部)

- ①変化の連続
- ②学生時代よりも多角的な視点で考えるよう意識していること
- ③PowerAppsアプリの開発を1から探りながら完成までできたこと
- ④好きな業務：アプリ作成、それに伴う資料作成
苦手な業務：電話対応、大人数に対しての説明・発表
- ⑤プログラミングをもっと勉強しろ！
業務に関係ないと思ってたらプロジェクトですることになるぞ！
- ⑥PowerAppsアプリの作成者・利用者を増やすことを目標に、情報共有やサポート対応などを行っていききたいです



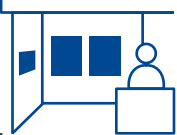
上野 さん (高速道路システム事業)

- ①気づけば移動中（現地に）
- ②生活リズム
- ③数々の現地作業
- ④どちらもこれってのがなくて、強いて言うのであれば、人生であまり誰かに説明するといったことをしてこなかったのが、お客様に説明する際は緊張するので苦手かもしれません。
- ⑤現地行く前は事前準備をしっかりとしておくこと
- ⑥まだまだ業務内容について理解できてないところが多いと思うのでそこを無くしたい

属 さん (IoTシステム開発事業)

- ①瞬
- ②腕
- ③広電現地作業
- ④好きな業務：コードを見る、書く
苦手な業務：要件定義
- ⑤お金はちゃんと考えて使わないと
- ⑥技術のアウトプット





展示会 レポート

介護医療システム事業
ZIPCARE

CareTEX One 広島 '25 in 広島産業会館

3月18日(火)・19日(水)

CareTEX One(ケアテックス・ワン)広島 '25 に、介護医療システム事業と ZIPCARE が初出展いたしました。

本展は 2019 年に初開催され好評を博したものの、コロナ禍により 2 回目の開催が延期されておりました。

今回は満を持しての開催となり、多くの中四国エリアの介護関係者様がご来場されました。

介護医療システム事業のブースでは、介護施設の IT ソリューションとして、ナースコールやインカム、ネットワーク構築等をご提案。ZIPCARE のブースでは、在宅・施設向け見守り介護ロボット「MAMORUNO」をご提案させていただきました。

地元開催ということもあり、いつも以上に意気込んで臨んだ本展。介護医療システム事業のブースには、アイコム株式会社様、ZIPCARE のブースには、フジミレニウム有限会社様という心強いご協力をいただき、多くのお客様から関心を集めることができました。



詳しくはnoteをご覧ください ▼



ぶち TD ニュース

Results presentation

Hiroshima Unicorn 10 Innovation Demo Day 2025 に越智さんが登壇！

3月13日、「ひろしまユニコーン10 STARTUP ACCELERATION 2024」の成果発表会に越智さんが登壇し、中小企業の DX 推進の重要性について発表しました。この発表会では、広島のユニコーン企業を目指す 11 社の 1 社として TD Holdings の DX 推進部 FRICS Fab が登壇しました。

「属人的な業務の多さ」や「DX の始め方」といった製造業の課題に焦点を当て、その改善策として生産管理システムを紹介しました。

「広島だけでなく、日本の製造業全体の DX を推進し、より良い未来を創りたい」という想いを、3分間のピッチで熱く伝えました。



詳しくはnoteをご覧ください ▶



Session

安田女子大学 合同企業説明会 2025 に参加しました

3月1日、安田女子大学で開催された合同説明会に参加しました。

当日は、HR と広報が登壇し、会社概要や職種、働き方について説明しました。

合計62名の学生がブースに訪れ、熱心にメモを取りながら話を聞いてくれました。



詳しくはnoteをご覧ください ▶





TD グループ社員の **Good** なことや **New** なことをご紹介します

IoT 竹本さん

休日中に家族と散歩している最中の1枚です。
空にあまりにもキレイにアーチ状に虹がかかっていたため撮影したものです。
普段あまり見ることもない＆見たとしてもアーチ状になっているようなことはなかったので、
今回言葉にしがたい幸福感を感じました。



パロ電機 藤田さん

長女 21歳 次女 20歳 大人の仲間入りしました！
2人揃って振袖を着る機会ができたので、着付けして頂きました！
あっという間に子育てが過ぎていきましたが、着物姿見れて
幸せです♡



制御盤 本多さん

卒園式に行ってきました。
当初、出張があり行く予定ではなかったのですが、皆さんに「絶対行くべき!」と勧められ、出張を代わって頂いたりして卒園式に行く事ができました。

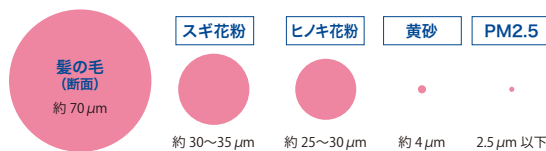
一人娘なので最初で最後の卒園式、助けて頂いた皆様には感謝しかありません。
ありがとうございました。



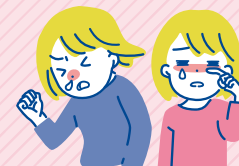
鼻がムズムズ、目がかゆ〜い…その症状、もしかしてアレルギー症状かも できていますか？花粉、黄砂、PM2.5 対策

スギ花粉は2〜4月、ヒノキ花粉は3〜5月に飛散し、くしゃみや鼻水、目のかゆみを引き起こします。黄砂は中国大陸から飛来し、呼吸器や目、皮膚に影響を与えます。PM2.5は微小粒子状物質で、肺に入り込みやすく、呼吸器系に悪影響を及ぼします。

対策としては、マスクやメガネの着用、花粉が付着しにくい衣類の着用（ポリエステルなど）、外出を控える、空気清浄機の使用、洗濯物の室内干しが効果的です。帰宅後はうがいや洗顔、洗眼を徹底し、体に付着したアレルギーを取り除きましょう。これらの対策を実践し、少しでも快適な春を過ごせるようにしましょう。お大事に！



アレルギー症状は、原因物質が異なるため、対策も少しずつ異なります。
症状がひどい場合は、医師に相談して適切な治療を受けるようにしましょう！



おたより

募集中

【応募方法】

●氏名●掲載用ペンネーム●住所●電話番号●投稿内容
を記入して社員へ手渡し、またはEメール、郵便、FAXにてお送りください。
※掲載にあたり、文章に手を加えさせていただく場合がございます。
※二重投稿はご遠慮ください。
※掲載された方には薄謝をお送りしますので、住所・氏名・電話番号は正確にお書きください。
※ご記入いただいたあなたの個人情報は、この企画の目的以外には使用いたしません。

【Eメール】
info-hp@t-denso.com

【郵便】
〒731-0103
広島市安佐南区緑井4丁目22-25 広報担当

【FAX】
082-831-2588